

## 令和7年度 第17回

### 病院経営戦略会議報告

**日時** 令和8年1月20日（火） 13時00分～13時32分  
**場所** アッセンブリーホール  
**出席者** 朝見院長、池田副院長、金子副院長、馬場副院長、原看護部長、西田保健衛生局理事、塚本病院経営部長、坂口病院総務課長、細沼病院総務課参与、澤田病院施設管理課長、臼井病院財務課長、徳永医事課長補佐（代理）、石井出情報管理室長、武田患者支援センター主査（代理）  
**事務局** 病院総務課 天本

#### 内 容

##### ◎坂口病院総務課長

##### 【報告事項】

##### （時間外勤務の状況について）

- ・12月の医師の平均は56時間で、前月と同様。80時間超えは18人で前月から2人減。そのうち100時間超えは10人で前月から5人増。平均時間は前年同月と比べて0.8%の増、4月から12月までの平均時間は前年同期間と比べて1.0%の減。
- ・歯科医師の平均は48時間で、前月から8時間増。平均時間は前年同月と比べて21.7%の減、4月から12月までの平均時間は前年同期間と比べて13.5%の減。
- ・専攻医の平均は81時間で、前月から1時間減。80時間超えは22人で前月から5人減。そのうち100時間超えは11人で前月と同様。平均時間は前年同月と比べて1.5%の増、4月から12月までの平均時間は前年同期間と比べて8.3%の増。
- ・臨床研修医の平均は61時間で、前月から2時間減。80時間超えは7人で前月から3人増。年次ごとに見ると研修医2年次の平均は56時間、1年次の平均は65時間。平均時間は前年同月と比べて6.8%の減、4月から12月までの平均時間は前年同期間と比べて1.0%の減。
- ・月の時間外勤務が100時間を超えることが見込まれる医師に対して実施する長時間労働面接指導は、24人が対象。
- ・コメディカルの平均は25時間で、前月から1時間増。平均時間は前年同月と比べ

- て9.5%の減、4月から12月までの平均時間は前年同期間と比べて10.9%の減。
- ・看護部の平均は10時間で、前月と同様。平均時間は前年同月と比べて16.0%の減、4月から12月までの平均時間は前年同期間と比べて11.6%の減。
  - ・事務の平均は24時間で、前月から2時間の減。平均時間は前年同月と比べて3.8%の減、4月から12月までの平均時間は前年同期間と比べて0.1%の減。

## ◎石井出情報管理室長

### 【協議事項】

#### (さいたま市立病院キッズ医療セミナー実施について)

- ・子供たちを病院にお招きし、医療の体験をしてもらうもの。子供たちが医療や医療の仕事に興味・関心を持ち、将来の地域医療の担い手を志すきっかけとなることを目的としてセミナーを開催する。
- ・内容は、手術で行う糸結びや縫合を行う縫合体験、モニターを見ながら鉗子を使って作業を試みる内視鏡外科手術体験、ダビンチを使って作業を試みるロボット支援下手術体験。
- ・開催日は3月1日(日)の13時から15時。会場はさいたま市立病院手術室、事務局は情報管理室が担当する。申し込み期間は本日ご了承をいただければ明後日くらいから1か月程度を予定している。
- ・申し込み方法はWEBのみ。さいたま市生涯学習情報システムに登録し募集する。
- ・この他に当院のホームページやみんなのアプリにも登録し周知を行う。来年は年報への掲載を検討している。
- ・セミナーの趣旨としては、体験者と同伴者(保護者)に病院に入ってもらい、施設を見てもらうとともに医療職員と交流してもらうことにより当院に対するポジティブなイメージを持ってもらい、当院のイメージアップと認知度向上を図るもの。
- ・対象は小学4年生から高校2年生まで。高校3年生は卒業の時期なので2年生までとした。定員はスタッフや会場の関係で15名とした。
- ・以上のとおり、さいたま市立病院キッズ医療セミナーを実施することについて、協議をお願いしたい。
  - 他の科の分野や看護部でもこういった体験をやってみるものいいと思う。(朝見院長)
  - 本件について、説明のとおり実施することに決定する。(朝見院長)

## ◎武田患者支援センター主査

### 【報告事項】

#### (地域連携訪問活動実績報告(12月分)について)

- ・12月は病診連携で30件の地域連携訪問活動を実施した。
  - 12月の病診連携数がとても多いがこれは例年の傾向なのか、何か特別な理由があるのか。(病院経営部長)
  - 美園方面に職員のみで回ったのと、バスの開通等があったのでその路線周辺を訪問したため増加した。(患者支援センター)
  - 去年の12月の実績はどうだったか。(病院経営部長)
  - 去年の数字はわからないが、ゲノムを始めるなど、何かしら新しく始めることがあれば件数は増加する。(患者支援センター)
  - 12月だから上がったというよりは何かの機会があって回っているというだけでよいか。(病院経営部長)
  - その通り。今回はバス路線と美園方面への周知のため上昇した。(患者支援センター)
  - 美園方面を12月に回った戦略的な理由が何かあるのか。(病院経営部長)
  - 12月だからという理由ではなく地域の先生方への周知のため美園方面に力を入れたもの。年間の計画にはなかったが、追加で実施した。(患者支援センター)
  - 12月に開院以来、初めての資金ショートを起こしたので、それを機に患者支援センターでも訪問活動に力を入れたのではないか。(病院経営部長)
  - 経営状況を考慮し、訪問活動自体に力を入れていこうと考えていた中で、美園をターゲットとした。(患者支援センター)
  - 美園の150円の有料道路ももうすぐ無料化することによって、美園方面からも来院しやすくなるので患者数増加に期待している。(朝見院長)

以上